

	科目名	時間数	開講年次	担当講師	
専門分野	成人看護VI	35時間	1年後期	斎藤洋子、大石一美、吉岡幸子	
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・健康障害のある成人の特徴を理解できる。 ・疾病や発達段階に応じた日常生活の援助と診察の補助について理解できる。 				
授業内容			時間	教育方法	備考
◎消化器疾患患者の看護 1. 消化器疾患看護の基本 I 消化器疾患患者への看護の目的 II 消化器疾患患者の特徴 III 看護の役割 2. 消化器疾患患者の看護 I 経過別看護 II 在宅看護・地域との連携 III 主な症状と看護 IV 検査・治療・処置に伴う看護 V 主な疾患患者の看護 VI 直腸がん患者の患者の事例			12	講義	
◎腎・泌尿器疾患看護の看護 1. 腎・泌尿器疾患看護の基本 I 腎・泌尿器疾患患者の看護の目的 II 腎・泌尿器疾患患者の特徴 III 腎・泌尿器疾患患者の看護の役割 IV 看護の場とその特徴 2. 腎・泌尿器疾患患者の看護 I 経過別看護 II 在宅看護・地域との連携 III 主な症状と看護 IV 検査・治療・処置に伴う看護 V 主な疾患患者の看護 VI 慢性腎不全患者看護の事例			6	講義	
◎脳神経疾患患者の看護 1. 脳神経疾患看護の基本 I 脳神経疾患看護の目的 II 脳神経疾患患者の特徴 III 看護の役割 IV 看護の場とその特徴 2. 脳神経疾患患者の看護 I 経過別看護 II 在宅看護・地域との連携 III 主な症状と看護 IV 検査・治療・処置に伴う看護 V 主な疾患患者の看護 VI 脳梗塞患者看護の事例			10	講義	
◎終講試験・解説			2		

